

## 第 18 回アンケート結果 (抜粋)

### 1. 一般講演 3 : 「インシデントレポートの自動分類とその分析環境の構築」

#### 1. 本研究に関して、今後どのように展開していく予定ですか？

⇒現在は人手によってラベルが付与されたレポート群を用いて、機械学習によりラベルが未付与のレポートにラベル付けを行うことが主の目的です。今後は付与したラベルが実際にユーザの検索効率の向上に寄与するかに関して、ユーザの利用ログ等を用いて分析していくことを考えております。そこで検索効率の向上が見られない場合には、教師なし学習（クラスタリング）等を用いてラベルの見直しを検討することも視野に入れております。

#### 2. KASHIWADE は公開されますか？

⇒オープンソースとして今後公開予定です。

#### 3. インシデントレポートには対策・結果の情報もあるのでしょうか？

⇒分析対象としたレポートには「質問概要」「原因要約」「ヒアリング」といった項目があり、それらの中に「処置要約」という項目があります。この項目に発生したインシデントに対する対策内容が記述されています。

また本研究で対象としたレポートは、インシデントの解決ができたものが取りまとめられているため、結果に関してはすべて成功したもののみが対象となっております。

貴重なご意見・ご指導誠にありがとうございました。